

一宮歩こう会遠征ウォーク 2006

明治日本人の進取の精神と気骨を学ぶ台湾

台湾の近代化に貢献した日本人の足跡を歩く

日清戦争後、台湾は割譲され日本領となります。明治政府は、台湾総督に乃木希典、児玉源太郎など第 1 級の人物を当てるだけでなしに、後藤新平をはじめ医師・技師・教師など多くの俊英を送り込みます。そして鉄道、道路、港、上下水道、ダムと灌漑用水、水力発電など近代台湾のインフラを創りあげます。

この明治日本人は、「彼らの不惜身命の努力や犠牲なくして台湾の近代化はなかった」と、今も台湾の人たちの敬愛を集めているそうです。

このほど、中部国際空港から台湾南部の高雄へ新しい空路が開設されました。これを機に、台湾南部に残された明治日本人の足跡をたずねる旅を企画いたしました。どこの旅行社にもない、一宮歩こう会オリジナルな物語のある旅です。

費用 未定ですが、お値打ち価格になります。

日程 2006 年 11 月中旬～下旬予定 4 泊 5 日または 3 泊 4 日

募集時期 8 月幹事会までに、詳しい日程・費用などを詰めて、26 日のバスウォークから募集を開始します。9 月末締切予定。目標 20 名。

主催など 企画/一宮歩こう会

旅行社/

旅 程

第 1 日(水)

中部国際空港 13:25→台湾・高雄
空港 15:45

高雄市内観光 (高雄泊)

高雄は人口 151 万人の台湾第 2 の大都市で、台北と同じ政府直轄行政区である。世界でも指折りの取扱高を誇る高雄港は、古くから天然の良港として知られていたが、日本統治時代の築港工事で大変貌を遂げた。高層ビルの林立する新市街と、歴史博物館など日本統治時代の建物が残る旧市街に大きく分けられる。街路樹にはヤシが植えられ、南国の雰囲気漂う。

主な見所

● 東方工商専科学校 (高雄県)

教育学博士であり、また医学博士でもある許国雄氏によって設立された私立学校で、日本の「教育勅語」の精神を学校教育にとり入れている。かつて台湾の近代化を導いた日本教育の原点が台湾の教育現場で伝承され続けている。

明治・大正・昭和初期、台湾の近代化に貢献した日本人の足跡を歩く

明治日本人の進取の精神と気骨を学ぶ台湾

日清戦争後、1895年下関条約により、台湾は割譲され日本領となります。明治政府は、台湾総督に乃木希典、児玉源太郎など第1級の人物を当てるだけでなく、後藤新平をはじめ医師・技師・教師など多くの俊英を送り込みます。そして鉄道、道路、港、上下水道、ダムと灌漑用水、水力発電など近代台湾のインフラを創りあげます。

この明治日本人は、「彼らの不惜身命の努力や犠牲なくして台湾の近代化はなかった」と、今も台湾の人たちの敬愛を集めている半面、現代の日本人は「だんだんに勇気を失い、臆病になり、無責任になり、戦後の日本人で尊敬される人はあまりいない」、とまで台湾で言われているそうです。

このほど、中部国際空港から台湾南部の高雄へ新しい空路が開設されました。これを機に、台湾南部に残された明治日本人の足跡をたずねる旅を企画いたしました。

旅程

第1日(日)

中部国際空港 13:25→台湾・高雄空港 15:45

高雄市内観光 (高雄泊)

- 保安堂 戦時中に撃沈された哨戒艇がご神体で、漁の加護をしてくれる。
- 東方工商専科学校(高雄県)は、教育学博士であり、また医学博士でもある許国雄氏によって設立された私立学校で、日本の「教育勅語」の精神を学校教育にとり入れている。かつて台湾の近代化を導いた日本教育の原点が台湾の教育現場で伝承され続けている。本家本元の日本では、教育勅語を軍国主義的と謂れのないレッテルを貼り、教育現場から排除してしまっているのが、東方工商専科学校はおそらく教育勅語を教える世界で唯一の学校だろう。

第2日(月)

高雄 8:30→(貸切バス)ー珊瑚潭 10:00

八田與一資料館見学ー烏山頭ダムウォーキングー昼食(弁当)

- 台湾の農業近代化を実現した「八田ダム」

昭和五年(1930)に完成したダムの堰堤は、長さ1273メートル、底部幅30メートル、頂部幅



九メートル、高さ 56 メートルで、水路は一万六千キロにも及んだ。水路の長さは、戦後つくられた日本最大の愛知用水路の十三倍、万里の長城の六倍にもなる。総工費は 5348 万円あまりであった。工法はセミ



ハイドロリックフィル（半水成式工法）と呼ばれるもので、堰堤の中心部だけがセメント、その両側に粘土と石を固める方法である。着工から 10 年の試練の後にダムは完成した。工事関係者の犠牲者は 134 人、そのうち日本人は 41 人である。

しかし、八田與一は昭和 17 年 5 月 5 日、フィリピンの綿作灌漑の視察を命じられ、広島県宇品港から大洋丸に乗り込み、五島列島の南を航海中、アメリカの潜水艦の魚雷攻撃に遭い撃沈されてしまう。享年 56 歳である。妻の外代樹（とよき）は、日本の敗戦が決まると、夫を偲んで烏山頭ダムの放水口に身投げし、45 歳の命を閉じた。

明治三四年（1901）当時の台湾の埤圃（灌漑用水路）の数はわずかに二つ、灌漑面積は 8 千ヘクタールしかなかった。しかし、昭和七年（1932）になると、埤圃総数は実に 9669 に達し、灌漑面積は 46 万 3703 ヘクタール、全耕地面積の 55.2% を占めた。この水系の循環を利用して、治山治水とともに水利灌漑を図る技術は、台湾の農業近代化を実現したのである。

珊瑚潭 13:00—(貸切バス)—阿里山 16:00

阿里山観光W (阿里山泊)

第 3 日(火)

●阿里山ご来光ウォーク

阿里山 13:18—(阿里山鉄道)—嘉義 16:30

- 阿里山国家風景区内には海拔 300 メートルから 2600 メートルまでの山々が連なり、多種多様な動植物の生態を形成しています。

■山麓に沿ってあがっていくと、まずは熱帯・亜熱帯の森林が繁茂し、それから温帯植物が分布します。この地区は

地層が複雑に交錯しているため、断崖絶壁が多く、中でも滝が多く発達しています。また、海拔が高いために雲海やご来光、朝焼けや夕焼け空、霧などが見られ、四季を問わず美しい風景に彩られます。世界に誇る森林鉄道である阿里山鉄道と台湾原住民のツォウ族の文化が阿里山をより魅力的なものにしています。

気候は夏季でも涼しく、さわやかな陽気で避暑に適しています。冬季には海拔が高いた



め時折積雪が見られることがあります。気温は高度によって変わりますが一般的に阿里山森林遊楽区の夏の平均気温は14℃程度、冬は5℃程度で朝晩は冷え込みます。お出かけの際には、防寒対策必須です。

- 台湾中部・嘉義の「富安宮」には、貧しい村民に課せられた税の減税を嘆願して自決した東石郷副瀨村の日本人巡査・森川清次郎が「義愛公」として祀られている。

● 嘉義観光(嘉義泊)

第4日(水)

嘉義 6:00—(鉄道)—高雄 7:00—(貸切バス)

台湾・高雄空港 8:20→中部国際空港 12:25

費用

(約 89,000 円予定 台湾・高雄県「美濃」との交流企画を含む)

実施時期

2006年11月27日(日)—30(水)予定

主催など

企画/一宮歩こう会

旅行社/JTB一宮支店

参考文献

台湾は日本人がつくった(徳間書店刊)

日本人はとても素敵だった(桜の花出版刊)

一宮歩こう会オリジナル企画

明治日本人の進取の精神と気骨を学ぶ台湾

台湾の近代化に貢献した日本人の足跡を歩く

日清戦争後、台湾は割譲され日本領となります。明治政府は、台湾総督に乃木希典、児玉源太郎など第1級の人物を当てるだけでなしに、後藤新平をはじめ医師・技師・教師など多くの俊英を送り込みます。そして鉄道、道路、港、上下水道、ダムと灌漑用水、水力発電など近代台湾のインフラを創りあげます。

この明治日本人は、「彼らの不惜身命の努力や犠牲なくして台湾の近代化はなかった」と、今も台湾の人たちの敬愛を集めているそうです。

このほど、中部国際空港から台湾南部の高雄へ新しい空路が開設されました。これを機に、台湾南部に残された明治日本人の足跡をたずねる旅を企画いたしました。どこの旅行社にもない、一宮歩こう会オリジナルな物語のある旅です。

費用 未定ですが、お値打ち価格になります。

日程 2006年11月中旬～下旬予定 4泊5日または3泊4日

募集時期 8月幹事会までに、詳しい日程・費用などを詰めて、26日のバスウォークから募集を開始します。9月末締切予定。目標20名。

主催など 企画/一宮歩こう会

旅行社/

旅 程

第1日(水)

中部国際空港 13:25→台湾・高雄
空港 15:45

高雄市内観光 (高雄泊)

高雄は人口151万人の台湾第2の大都市で、台北と同じ政府直轄行政区である。世界でも指折りの取扱高を誇る高雄港は、古くから天然の良港として知られていたが、日本統治時代の築港工事で大変貌を遂げた。高層ビルの林立する新市街と、歴史博物館など日本統治時代の建物が残る旧市街に大きく分けられる。街路樹にはヤシが植えられ、南国の雰囲気漂う。

主な見所

● 東方工商専科学校 (高雄県)

教育学博士であり、また医学博士でもある許国雄氏によって設立された私立学校で、日本の「教育勅語」の精神を学校教育にとり入れている。かつて台湾の近代化を導いた日本教育の原点が台湾の教育現場で伝承され続けている。

第2日(木)

高雄 — 珊瑚潭

八田與一資料館見学—烏山頭ダム ウォーキング—昼食(弁当)

烏山頭ダムは、上から眺めると珊瑚のように複雑な形をしていることから珊瑚潭と呼ばれる。湖畔には、八田與一の銅像があり、大平原を穀倉地帯に変えた偉業は永久不滅とされ、訪れる人が絶えない。ダム湖畔を2~4kmほど歩き、弁当を食べます。

珊瑚潭 — 阿里山

阿里山観光W (阿里山泊)

阿里山といっても独立した山嶺ではなく、台湾最高峰の玉山(3952m)に近い2000m級の山々の総称で、豊かな樹海が広がる台湾の誇るマウンテンリゾートです。気温は高度によって変わりますが一般的に阿里山森林遊楽区の夏の平均気温は14℃程度、冬は5℃程度で朝晩は冷え込みます。防寒対策が必須です。

第3日(金)

●阿里山ご来光ウォーク

ホテルから日の出に合わせて運行される御来光列車で祝山へ向かう。深い谷間を経て正面に見える玉山の山並み越しに顔を出す太陽は、寒さも眠けも忘れてしまうほどの神秘的美しさです。帰途は阿里山遊歩道を4kmほど歩きます。

阿里山 — 嘉義

● 阿里山鉄道

鉄道ファン注目の標高差2244mを踏破する、全長72.5kmの山岳鉄道。開業は大正元年(1911)。「阿里山特快」は、エアコン装備、リクライニングシートの特別車。

●台湾の農業近代化を実現した「八田ダム」



昭和5年(1930)に完成した烏山頭ダムから発する嘉南大圳は、一万六千キロにも及び、日本最大の愛知用水路の13倍にもなる。総工費は5348万円あまりであった。治山治水とともに水利灌漑を図る技術は、台湾の農業近代化を実現したのである。

設計者の八田與一は昭和17年5月5日、五島列島の南を航海中、アメリカの潜水艦の魚雷攻撃に遭い撃沈されてしまう。享年56歳である。妻の外代樹(とよき)は、日本の敗戦が決まると、夫を偲んで烏山頭ダムの放水口に身投げし、45歳の命を閉じた。



●阿里山国家風景区

阿里山には海拔300メートルから2600メートルまでの山々が連なり、多種多様な動植物の生態を形成しています。山麓に沿ってあがっていくと、まずは熱帯亜熱帯の森林が繁茂し、それから温帯植物が分布します。また、海拔が高いために雲海やご来光などが見られ、四季を問わず美しい風景に彩られます。

●台湾中部 嘉義の「富安宮」には、貧しい村民に課せられた税の減税を嘆願して自決した東石郷副瀨村の日本人巡查 森川清次郎が「義愛公」として祀られている。